



「まけないよ!」「ボクだって!!」

亘理保育所運動会

10月臨時会 “わたり温泉鳥の海”料金体系決まる …… 2

9月定例会 鍋倉川改修〈工事請負契約の締結を可決〉 …… 4

「最小の経費で最大の効果」に努めたか〈決算審査質疑応答〉 …… 8

町政のここが聞きたい〈12人が一般質問〉 …… 12

“わたり温泉鳥の海”

料金体系決まる!!

10月臨時会は平成19年10月18日に招集されました。

会期は1日で、町長からは「わたり温泉鳥の海」の設置及び管理に関する条例と10月31日に執行される宮城海区漁業調整委員会委員補欠選挙の関係経費として90万円を追加する一般会計補正予算の2件の議案が提出され、審議の結果2件とも全員賛成で可決しました。

わたり温泉鳥の海

設置及び管理に関する条例

提案理由

国民保養センターの老朽化に伴い、現在建設を進めているあらたな観光拠点施設「わたり温泉鳥の海」について、地方自治法の規定に基づき、その設置と管理に関する事項を定めるものです。
(全員賛成で可決)

宿泊料金

部屋タイプ	区分	利用形態	5名以上利用	3～4名利用	1～2名利用
和室	大人	1泊2食付	8,800円	10,000円	11,000円
		素泊り	5,300円	6,500円	7,500円
	小人	1泊2食付	7,000円	7,500円	8,000円
		素泊り	3,500円	4,000円	4,500円
洋室	大人	1泊2食付			10,000円
		素泊り			6,500円
	小人	1泊2食付			7,000円
		素泊り			3,500円
小・中・大 休憩室	大人	1泊2食付	7,000円		
		素泊り	3,500円		
	小人	1泊2食付	5,500円		
		素泊り	2,000円		

- 1 小人とは、小学校児童とする。
- 2 幼児(未就学児)の宿泊料金は無料とする。ただし、食事を必要とする場合の料金は、夕食1,500円、朝食700円とする。
- 3 土曜日、日曜日及び祝日の前日並びに年末年始における加算料金は1,000円とする。
- 4 町長が特に必要と認めたときは、割引することができるものとする。
- 5 キャンセル料を取ることができるものとする。



来年2月6日のオープンに向け、着々と建設が進む「わたり温泉鳥の海」

問 オープンの日取りは、産業観光課長 来年の2月6日です。なお、11月15日から宿泊等の予約を受け付けます。同じ日に何件も希望が重なった場合、一定期間は抽選で対応したいと考えています。

問 小・中・大休憩室も宿泊させるようだが、産業観光課理事 新施設は、オープンにあたり国や県と協議の中で定員26人としており、通常は和室・洋室で対応しますが、互理で開催されるマラソンや駅伝大会、またイベントの際には、地元旅館・民宿業者の方々と協議し役割分担しながら、休憩室も使用して多くの方を巨理町に泊めたいと考えています。

問 入浴の利用時間帯は、産業観光課長 日帰りの場合は10時から22時までです。宿泊の場合チェックインが15時、チェックアウトが10時とさせていただきます。

入浴料金

浴場区分	区分	通常料金	夜間料金(19時以降)
展望浴場	大人	800円	500円
	小人	400円	250円
岩盤浴	大人	1,800円	1,500円

- 回数券は11枚綴りで10回分の通常料金の額とする。
- 幼児の展望浴場の入浴料金は、無料とする。
- 町内旅館、民宿利用者及び町長が特に必要と認めたときの入浴料金は、大人400円、小人200円とする。

会議研修室等

区分		料金(1時間あたり)
会議研修会	全室	2,500円
	半室	1,500円
個室休憩室		2,000円
体験学習室		1,500円

アウトが翌日10時となりますが、この間、夜は23時まで、朝は5時から9時までご利用いただけます。なお、23時以降は浴場清掃を行います。

終了前までにご利用いただくようお願いさせていただきます。なお、回数券については金券ですので、新施設に移行する際に切りかえの清算をすることも検討したいと思います。

集し、支配人9名、料理長8名、施設管理者5名の応募がありました。年代は様々ですが、民間で現職の方、あるいは長年支配人、料理長を経験した方が応募されています。悠里館で面接・作文試験を行い現在審査結果を集計中です。

問 現在の回数券やスタンプカードはどうなる、産業観光課理事 スタンプカードは11月末の営業終了までご利用いただけます。

問 支配人・料理長・施設管理者について、総務課長 各1名ずつ募

9月定例会は9月3日に招集され、9月19日まで17日間の会期で開きました。

町からは11件の議案と9件の18年度各種会計決算の認定案が提出されました。決算については代表監査委員から審査意見が述べられ、議員が総括質疑を行ったあと、特別委員会を設置し審査しました。提出された議案・認定案は慎重審議の結果すべて可決・認定しました。

議会関係では、先の定例会から継続審査していた請願1件を採択。新たに受理した請願2件を継続審査としたほか、意見書1件を可決しました。
一般質問は2日にわたり行い、12人の議員が町の考えを質しました。

郵政民営化に伴う

条例の一部改正

政治倫理の確立のための巨理町長の資産等の公開に関する条例の一部を改正する条例

提案理由 郵政民営化による法律改正に伴い、「郵便貯金」の文言を削除するものです。
(全員賛成で可決)

巨理町都市計画税条例の一部を改正する条例

提案理由 郵政民営化により地方税法が改正されることから、引用条項を整備するものです。
(全員賛成で可決)

巨理町下水道条例の一部を改正する条例

提案理由 郵政民営化に伴い郵政事業に関する占用物件の占用料徴収除外規定を削除するものです。
(全員賛成で可決)

荒浜漁港区域内 公有水面を埋め立て

あらたに生じた

土地の確認について

提案理由 県が漁港用地として公有水面を埋め立てたことであらたに生じた土地を、本町の区域内に生じた土地として確認するものです。
(全員賛成で可決)

埋め立てた製氷工場まえ



字の区域を

変更することについて

提案理由 「あらたに生じた土地」を巨理町荒浜字築港通りの字の区域に画するためのものです。
(全員賛成で可決)

児童館運営

民間への一任可能に

巨理町児童館条例の一部を改正する条例

提案理由 児童館について、その運営を公共団体のほか民間にも任せることができる「指定管理者制度」の導入も可能となるよう改正するものです。
(全員賛成で可決)

児童館運営

「鍋倉川」線路下拡幅に着工

常磐線巨理・逢隈間鍋倉川排水路

改修工事 委託契約を締結

提案理由 幅が狭く、豪雨時に鍋倉川排水路があふれる要因となっていたJR線路との交差部を拡幅するため、改修工事を委託により施行するものです。

(全員賛成で可決)

委託金額 1億9,654万円
契約相手方 東日本旅客鉄道株式会社 仙台支社
工期 平成21年2月28日まで



鍋倉川排水路とJR線路との交差部

老人福祉センター設備充実

冷暖房機器を一新 現在の「温泉」は施設専用にする



老人福祉センター・わたり温泉健康センター専用となる 現在の保養センター温泉浴場

一般会計

3,083万円を追加し
総額89億3,413万円に

平成19年度一般会計、国民健康保険特別会計、国民保養センター特別会計の補正予算をそれぞれ可決しました。

民生費

2,170万円

老人福祉センターの冷暖房整備やわたり温泉健康センターの浴場改修工事費及び精神障害者の扶助費が主なものです。

農林水産業費

695万円

舟入樋門ひもんの操作盤改修と荒浜第2排水機場減圧水槽の修繕費が主なものです。

商工費

597万円

「わたり温泉鳥の海」までの案内看板や阿武隈川沿いのサイクリングコース等の案内看板の作製委託料が主なものです。

土木費

△2,939万円

公共下水道使用料金の見直しに伴う一般会計からの繰出金の減額補正と町道の除雪作業委託料が主なものです。

教育費

779万円

逢隈小学校の屋上等防水工事、文化財発掘経費、荒浜体育館北側フェンス改修が主なものです。

消防費

526万円

消防団員の安全装備整備や地震防災マップの作成業務委託料が主なものです。

災害復旧費

890万円

台風4号の集中豪雨によつて被害を受けた林業施設や公共土木施設の復旧費が主なものです。

国民健康保険特別会計

38万円を追加

後期高齢者医療制度の創設に伴う保険証出力機能システムの改修と国保ヘルスアップ事業の内容変更に伴う補正です。

国民保養センター「鳥の海荘」特別会計

4,497万円を追加

新施設「わたり温泉鳥の海」で使用する消耗品や備品の購入費とパンフレットの作成代が主なものです。

公共下水道事業特別会計

下水道使用料の改定による増額分3,890万円と一般会計からの繰入金とを相殺するものです。額の増減はありません。

決算は適正と認められる

監査委員の審査意見

各会計の決算認定案には、監査委員の「決算審査意見書」が添えられて議会に提出されます。本会議において、齋藤 功代表監査委員から一般会計、各特別会計及び企業会計の審査意見が報告されました。

一般会計・特別会計

各会計の歳入歳出決算書、同事項別明細書、実質収支に関する調書及び各種基金の運用状況は、

いずれも関係法令に基づいて作成され、計数等もこれら諸帳簿と正確に符合しており、予算の執行についても有効、適正に執行されているものと認められた。

指摘事項 収入未済額は前年度に比べて増加しており、その内訳は町税、負担金、国保税等である。滞納整理には特段の努力を望むものである。

企業会計(水道事業)

決算諸表は地方公営企業法及び関係法令により適正に行われているものと認められた。

指摘事項 不納欠損処分は適正に処理されているが、そうならないよう収入未済額の解消に特段の努力をされたい。



審査意見を述べる齋藤 功代表監査委員

平成 18 年度会計別決算額

会計名	歳入総額	歳出総額	差引額	
一般会計	95億8,669万3,959円	92億3,982万1,505円	3億4,687万2,454円	
特別会計	国民健康保健	32億2,461万1,644円	31億9,083万1,344円	3,378万 300円
	国民保養センター	3億7,743万7,978円	3億7,545万2,815円	198万5,163円
	奨学資金貸付	2,513万5,600円	1,570万5,428円	943万 172円
	公共下水道事業	18億 861万5,351円	18億 356万9,109円	504万6,242円
	老人保健	27億5,331万9,705円	27億5,031万3,747円	300万5,958円
	土地取得	515万1,656円	511万9,000円	3万2,656円
	介護保険	16億1,139万8,578円	15億7,224万1,713円	3,915万6,865円
合計	193億9,236万4,471円	189億5,305万4,661円	4億3,930万9,810円	

企業会計	水道事業			
	・収益的収支	8億9,607万4,656円	8億4,475万5,692円	5,131万8,964円
	・資本的収支	1億4,402万2,100円	3億1,271万3,446円	△1億6,869万1,346円

亘理町の財政分析主要指数の推移 (監査委員 決算審査意見書より抜粋)

区 分 \ 年 度	16年度	17年度	18年度	前年度対増減	財政指標健全エリア数値
財政力指数	0.539	0.559	0.580	0.021	1に近いほどよい
実質収支比率	5.2	3.6	5.5	1.9	3~5%が望ましい
経常収支比率	87.2	86.4	89.5	3.1	75%未満
公債費負担比率	10.2	9.6	9.6	0.0	10%未満
実質公債費比率	13.3	12.4	14.6	2.2	10%未満
	(13.3)	(15.3)	(15.2)	0.1	
起債許可制限比率	5.5	6.3	7.1	0.8	10%未満
地方債現在高比率	117.9	126.4	129.4	3.0	200%未満
積立金現在高比率	46.8	40.1	33.6	△6.5	40%以上
将来にわたる財政負担比率	166.0	162.3	164.7	2.4	150%未満

実質公債費比率の下段()書きは単年度を示す。上段は3カ年平均値で、この値が18%を超えると起債には適正化計画の策定が必要となり、25%を超えると起債が制限される。

総括質疑

決算認定案を特別委員会に付託する前に

3人が総括質疑を行いました。

自主財源の確保が必要

自主財源の確保が必要
 鞠子幸則議員 国が三位一体の改革で自治体と住民に犠牲を強いる中、自主財源の確保が必要だ。農業・漁業・商工業等、地域経済の活性化が必要ではないか。

健全財政を基本に

町長 国は地方を厳しくしているながら6つの財政指標の健全エリアを示し

ています。自らも健全財政を基本に町民のニーズにこたえる施策を講じなければなりません。歳出では人件費や公債費等が減っていますが、国の政策転換により、扶助費、国保や老人保健、介護保健等の福祉部門が増えています。健全財政を基本に、各種事業・事務を進めていく考えです。

契約日と工事期間「ずれ」があるのは安藤美重子議員 提出された資料で、建設工事の契約日と工事期間にずれがあるのはなぜか。また追加工事の発注金額はいくらになったのか伺う。

設計変更後の

契約日を記載した

滞納整理

どう取り組んだか

安細隆之議員 監査委員は決算審査意見書の中で「滞納整理には特段の努力を望む」と指摘されているが、どう取り組んできたのか。

祝日の督促も行い

未納額解消に努めた

企画財政課長 町税が納期限まで納まらない時は、

督促状の発送、訪問徴収、納税相談等を行っています。昨年度はあらたに12月23日の祝日にも税務課職員、納税勧奨員による督促を行いました。特に国民健康保険税については、給付と負担の観点から税務課と保健福祉課が連携し、未納額の解消に努めたところです。

企画財政課長 発注後の現場精査及び掘削の結果、当初想定した土質や地下水等に違いが生じ、設計変更して契約を締結することがあります。議員に示した資料には変更契約日を記載したものであり、ずれではありません。昨年度は発注した164件のうち変更契約は99件。金額増が77件で6,381万円。金額減は17件で1,554万円です。

決算審査 特別委員会

に努めたか

9会計すべて認定

決算審査特別委員会は、平成18年度の一般会計、各種特別会計及び水道事業会計の計9件の決算認定案を審査するため、議長と議会選出監査委員を除く全議員で構成された委員会です。

委員会では9月12日から19日まで書類審査・現地調査を行いました。

関係課長や担当者に出席を求め、質疑等を行い慎重に審査した結果、各種会計すべて全員賛成により「原案のとおり認定する」ことに決定しました。

ここでは審査中の主な質疑を紹介します。

問 個人町民税の収入済額10億2,500万円。17年度より400万円増えているが要因は。

答 税務課班長 定率控除の段階廃止、老年者控除の廃止、配偶者の均等割り非課税の段階的廃止によるものと所得の伸びによるものです。

問 町民乗合自動車の使用料約1,300万円。見込みより160万円少ないがなぜか。また使用料の内訳は。

答 企画財政課班長 運行初年度だったこともありませんが、見込額が多かったようです。なお内訳は、運賃743万円、回数券481万円、定期券121万円となっています。

問 町民乗合自動車には日曜日運行の要望もあると思うが、アンケート調査は行ったのか。

答 企画財政課班長 乗降調査を行いました。日曜日の運行は、その結果をもとに地域公共交通会議で検討していきます。

問 フィッシャリーナ使用料約1,000万円。何隻保留していたのか。産業観光課班長 年度末で68隻です。

決算の ここが聞きたい

問 保育料の収入未済額が852万円ある。滞納件数は。

答 保健福祉課長 延長保育を含め101件です。

問 諸収入の収入未済額の中身は。

答 学務課長 主に学校給食費の未納であり、471万円となっています。

問 不動産売払収入があるが中身は。

答 企画財政課班長 道路用地、水路用地の払い下げが主なものです。

問 町営住宅の収入未済額が368万円あるが滞納戸数は。

答 都市建設課長 24戸です。



現地調査 (わたり温泉鳥の海建設工事)

“最小の経費で最大の効果”

問 町の退職者数、採用者数は何名だったのか。

総務課副班長 退職9名、採用10名です。なお22年までに14名減の294名とする目標です。

問 行政区で設置した防犯灯についても、電気料は補助したのか。

総務課班長 その行政区で管理する防犯灯であれば、町設置の防犯灯同様に1灯あたり月120円補助しています。

問 消費者行政相談は168件あったようだが、すべて解決したのか。

町民生活課班長 報告では処理不能1件、処理不用1件となっており、残りの166件は解決しています。

問 公共ゾーンの土盛り工事の進捗状況は。

企画財政課班長 約8割程度完了しています。

問 花と緑のまちづくり事業費は640万円。効果はあったか。またNPOの参加は。

町民生活課班長 町内の各団体に植栽をお願いしました。管理は良くなっています。一部管理が行き届いていない箇所もありますが効果があつたと思います。なお、NPO 1団体に委託しました。

問 納税貯蓄組合の数と加入世帯数は。また活動補助金として1戸あたり事務費2,100円、取扱手数料500円で総額1,700万円を交付しているが見直す考えは。

税務課長 76組合で7,337戸の加入世帯があります。補助金については行政改革の中で全体的にそのあり方が議論されており、今後検討していきます。

問 スクールゾーン内危険ブロック塀除去事業補助金の対象件数は何件か。

都市建設課専門官 7件ありました。事業内容は、小学校の半径500円以内にある倒壊の恐れがあるブロック塀で、除去は1平方メートル4,000円で最大15万円まで。あらたにつくる時は1メートル4,000円で最大10万円まで助成するものです。

問 老人福祉センターは本来の機能を果たせたか。

保健福祉課長 老人福祉センターの個室は保養センターの宿泊にも利用している状況でしたが、「わたり温泉鳥の海」が新設され、保養センターと切り離されますので、今後65歳以上の方々の健康増進や娯楽休養の施設として考えています。

問 逢隈保育園への委託料は1億1,900万円であったが、額の基準は。保健福祉課副班長 保育対策促進事業の補助金の基準から算出しています。

問 前立腺がんのPAS血液検査は、厚生労働省ではその有効性が明らかでなく推奨できないと考えているようだが。

保健福祉課長 町の検診では早期発見に結びつく等、成果は十分得られており、今後も継続します。

問 老人保険特別会計への繰出金は1億8,900万円。17年度から3,600万円減少しているがなぜか。

保健福祉課長 受給者の減少に伴うものです。

【次ページへ】



現地調査 (B&G海洋センタープール改修工事)

決算審査 特別委員会



現地調査（上郡農道改良工事）

問 合併処理浄化槽事業の補助金が減っているが、上下水道課長 県からの補助が減ったためです。なお今後は浄化槽を個人で設置するのではなく、町で設置し管理を行い、料金をいただく、「市町村型合併処理浄化槽事業」に移行させたい考えです。

問 蚕業会館管理経費として30万円補助しているが建物地域へ譲渡し、経費を削減する考えは、産業観光課長 譲渡を交渉中ですが、まだ合意には至っておりません。

問 有害鳥獣駆除の事業の執行について伺う。
産業観光課長 農作物の被害を最小限に抑えるよう、5回ほど駆除を行い、猪4頭を捕獲しました。

問 農業教育支援事業について、取り組んでいない小学校もあるようだが、産業観光課長 学校からの申請により事業を行っていますが、例えば学校周辺に田畑等がない地域は生徒の移動が困難なこともあり、事業への申請が難しいのだろうと考えます。

問 さけふ化場建設のための候補地の水質調査委託料が約900万円となっているが結果を伺う。
産業観光課長 県からの2分の1の補助により実施しました。場所は高須賀です。ふ化には水質・水量・水温が重要ですが、地表近くの調査では水質に問題はなく、さらに水脈の層が深くにあるという電気探査の結果を基にボーリングしたところ水量は十分ながら水質・水温が不適合という結果でした。現在、候補地について調査中です。

問 友遊・友楽・友輪広場の維持管理を委託しているが内容を伺う。
都市建設課班長 シルバー人材センターに委託し、トイレ清掃やごみ清掃、水道や遊具の点検等を行っています。



現地調査（荒浜小学校屋内運動場建設工事）

問 鮮魚流通革新事業の効果を伺う。
産業観光課班長 幟や荒浜でとれる魚とその調理方法を記したカレンダーを仙台市場やスーパー等に配付して、「荒浜ブランド」の推進を図りました。

問 フィッシャリーナの管理棟を十分活用するよう検討すべきではないか。
産業観光課班長 わたりに温泉を核とした観光整備とあわせ今後検討します。

問 10月の水害による水産の被害総額は。

産業観光課班長 1,500万円ほどです。なお、これまで水産に関する災害復旧の補助はありませんでしたが、施設復旧対策事業として70万円を補助したところです。

問 商店街施設整備支援事業補助金の内容は。

産業観光課主幹 大風で破損した中町商店街の街路灯30基の修繕に対する補助です。修繕費のうち県4分の1、町2分の1の補助となっています。

問 巨理トコトン商人祭りの補助金が当初予算額70万円から112万円に増えたのはなぜか。

産業観光課班長 電源3法交付金の地域活性化イベント支援事業の補助枠に該当させることで、実績の4分の3の補助を受けられることとなり、増額となりました。

決算の ここが聞きたい

問 観光費の中の工事請負費1,300万円の内容は。

産業観光課班長 県の補助事業に組み入れて、現在建設中のわたり温泉島の海の南側にあらたに水洗トイレを設置しました。

問 小中学校の洋式トイレへの改修状況は。

学務課長 10校のうち巨理中学校は元備しています。その他の学校は年次計画で進めています。



現地調査（雨水幹線吐口工事）

問 国営みちのく杜の湖畔公園事業負担金が148万円となっている。今後も負担は必要なのか。

都市建設課長 巨理町のほか24市町が人口その他の割合により負担しており、関係市町では国に負担軽減を要望しています。国では今後の整備は極力自然を残す形で行い、整備費を抑えることで各自治体の負担軽減を図る考えのようです。

問 国保の資格証明書を発行したケースはあったのか。悪質な場合は別として発行は極力抑えるべきでないか。

保健福祉課長 18年度は発行しませんでした。資格証明書については、県の指導もあり発行しないとは断言できませんが、今後も納税相談に応じ短期保険証で対応できるように努めたいと思います。

問 国保の高額療養費の支払いは2,284件で平均8万円ほどであるが最高額はいくらだったのか。また町で限度額の設定はできるのか。

保健福祉課長 一番高い方で1カ月845万円です。100万円以上の方が16名いました。なお限度額を町で設定するということはできません。

問 介護保険の収入未済額が約1,000万円となっているが滞納者は何人か。

保健福祉課主幹 258人でした。

問 井戸水等の自家水の検査・管理指導は行っているのか。

上下水道課長 検査は行っていないませんが、町民生活課の方で相談に応じています。

決算認定までの流れ

本会議

決算説明
会計管理者・上下水道課長が概要を説明。

決算審査意見書の報告
監査委員が決算を審査してまとめた意見・指摘事項等を報告。

議員の総括質疑
9会計を総括し質疑。

特別委員会の設置
詳細な審査のため特別委員会を設置し付託。

特別委員会
書類審査3日間、現地調査を1日行う。

本会議

特別委員会委員長報告
委員長が審査の結果と意見を報告。

討論・採決

18年度決算を認定

町政の二一が聞きたい

「一般質問」は町長に対し、事務の執行状況や将来に向けての考えなどを質す^{ただ}ものです。

今回12名の議員が行いました。

高野 進議員 13 P

- ・食育推進計画の策定 進んでいるか
学校給食費の滞納問題について（掲載外）

鞠子幸則議員 13 P

- ・さざんか号の運行改善を
木造住宅耐震改修工事助成事業について（掲載外）
空き店舗対策について（掲載外）

安田重行議員 14 P

- ・夏まつり 交通渋滞の解消策は

佐藤 實議員 14 P

- ・町債残高は増えていないか

佐藤アヤ議員 15 P

- ・母子健康手帳交付時にマタニティマークを
町営住宅の管理と運営について（掲載外）

鈴木高行議員 15 P

- ・鳥の海にきれいな水を

渡邊健一議員 16 P

- ・兼業農家への対応は

山本久人議員 16 P

- ・貸付金額を規則通りに

相澤久美子議員 17 P

- ・防災行政無線のデジタル化は

島田金一議員 17 P

- ・企業誘致の考えは
行政組織見直しについて（掲載外）

平間竹夫議員 18 P

- ・鳴り砂を守るには

安藤美重子議員 18 P

- ・託児サービスの充実 全世代に
公共施設の管理運営について（掲載外）

食育推進計画の策定 進んでいるか

「食育推進会議」を設置したい



高野 進議員



「おいしいよ！」楽しい給食の時間(高屋小学校)

問 昨年12月定例会の一般質問で「巨理町食生活改善推進会議にはかり、できるだけ早い機会に食育推進計画を策定したい」と答弁されたが、その後どうなっているのか。

町長 「健康わたり21」の計画に基づき、食育に関する住民意識調査を実施しました。

現在分析中ですが、食育推進が着実かつ実効性のあるものとするため、この結果を参考に、行政や関係団体、保育所、あるいは学校及び地域等で推進していた現在までの取り組みを互いに補完し、連携を強化していき、点

から線、線から面への取り組みに転換していくことが必要であると考えています。

なお、平成20年度に教育、地域活動、農漁業各関係者、保育所、医者、学識経験者、行政、そして一般公募の構成メンバーで、仮称「巨理町食育推進会議」を設置したいと考えています。

これまでの活動に新たな視点が盛り込まれるよう配慮しながら、巨理の新鮮で豊富な食材を生かし、さらには食文化を伝承した地域の特性を盛り込んだ内容の策定を考えています。

さざんか号の運行改善を

費用・公平性を踏まえて

鞠子幸則議員



町民乗合自動車さざんか号の運行について伺う。



町民の大切な「足」さざんか号

問 日曜日も運行しては。

町長 昨年度から土曜日も運行しています。日曜日は費用対効果も踏まえ検討したいと思います。

問 中泉公会堂前のバス停を中泉医療センター付近に移動しては。

町長 他の医療機関や利用者への公平性から現在の位置としました。今後関係機関と十分協議検討していきたいと思えます。

問 浜吉田駅西のバス停の時刻表を山元町の町民バスと乗り継ぎしやすく改善する考えは。また岩沼市との相互乗り入れは。

町長 さざんか号の運行は町内のみとしており、JR3駅の発着時刻表にあわせています。相手町バスと運行時刻・形態の違いはありますが、両市町と協議検討していきたいと思えます。

問 早急にデマンドバスを運行すべきでは。

町長 民間企業と調整がつかなかった経緯があり、早急に進めるべきではないと思えますが、さざんか号の課題を検証しながら、利便性向上を図るため検討していきたいと思えます。

夏まつり 交通渋滞の解消策は

駐車場を増やし対応する



安田重行 議員

問 見物客は何人来場したのか。また車の台数は、町長 来場者は7万5,000人。駐車台数は約8,000台でした。

問 花火大会後、自動車の渋滞は何時頃までか。町長 午後11時頃までのようです。

問 地元の道路はすべて片側駐車され交通できない状況であった。地元住民から苦情はなかったか。町長 地区住民の方々のご理解があり、主催者側への苦情は1件もありませんでした。

問 今後、検討すべき点は、

町長 翌日早朝から地元老人会やまつり関係者で清掃作業が行われました。問題はごみであり、お手伝いの従事者を増員しなければと考えています。

問 民間から駐車場を借り上げてはどうか。

町長 「わたり温泉鳥の海」建設中につき駐車場が若干少なくなりましたが、来年は民有地の遊休地借り上げを含め、駐車場を増やす考えです。



今年も盛りあがった わたりふるさと夏まつり

町債残高は増えていないか

年々残高は減少している



佐藤 実 議員

問 財政健全化のため、数値目標を盛り込んだ財政運営指針を作成してはどうか。

町長 第4次巨理町総合発展計画及びその実施計画を基本に、無理のない事業の実施と財政運営に努めていきます。

再質問 経常収支比率や公債費比率、町債残高比率に数値目標はあるか。

町長 あまり基準にとらわれないので、バランスが大事と考えています。国の補助額が減る前の平成14年度から小学校の体育館整備をしました。やはり国の制度を先取り

するような事業を推進していきたいと思えます。

問 町債残高が累積しない財政構造の確立のための考えを伺う。

町長 18年度末の町債残高は一般会計で96億円。そのうち臨時財政対策債が25億円。これは後年度交付税で算入されます。それ以外の起債額は、ほとんどの年度で元利償還額以下に抑えていますので、年々残高が減少しています。

行政が責任を持つべき分野を見極め、できるだけ起債に依存しない財政の運営に努めていきたいと思えます。



母子健康手帳交付時にマタニティマークを

「チェーンホルダー」にして配付したい



佐藤アヤ議員



手帳と一緒に配付するチェーンホルダー

問 周囲の方々から妊婦への理解・配慮が得られるよう、母子健康手帳交付時にマタニティマークを配付してはどうか。

町長 妊産婦に優しい環境づくりを推進するマタニティマークは、巨理町でも昨年7月号の広報わたりの記事に掲載しました。多くの方々に「妊婦の印」としてお知らせし、普及啓発を行っています。

今後はマタニティマークをデザインしたチェーンホルダーを母子健康手帳の交付時に無料配付するとともに、公共施設に

ポスターをはり、より一層妊産婦に優しい環境づくりに努めていきます。

再質問 チェーンホルダーの配付はいつからか。

保健福祉課長 9月下旬の定期発行時から交付できるよう準備中です。

問 公共施設の駐車場にもマタニティマークを表示してはどうか。

町長 各公共施設駐車場の身障者マークの隣に、できるだけ早く表示したいと考えています。

鳥の海にきれいな水を

環境に配慮した整備を進める



鈴木高行議員

問 鳥の海を持つ貴重な資源は、経済面その他あらゆる面で活用すべきものと思うが、湾の汚れ・汚泥堆積の一番の原因は何か。防止対策は。

町長 内陸部からの家庭雑排水、汚水、汚泥等の流入が主な原因です。下水道整備を促進し、農業用排水路の整備、ポンプ場への除塵機の整備等、ごみの流入を最小限に抑え、環境に配慮した取り組みを行っていく考えです。



子孫に残したい大切な資源「鳥の海」

問 鳥の海にきれいな水が流れるよう、公共下水道は事業効果のあがる所から整備するような計画に変更する考えは。

町長 平成22年度までに公共下水道基本計画と合併浄化槽による整備区域

の見直しを考えています。

再質問 吉田地区に下水道幹線計画を準備する考えはないか。

町長 幹線工事については計画に入れたと考えています。

兼業農家への対応は

集落営農組織への参加を

渡邊健一議員



町長 4,562人で33割が65歳以上です。担い手不足が心配されます。

問 農業所得向上施策は。

問 町の農業従事者の年齢割合と今後の傾向は。

町長 複合経営の推進で所得向上を目指してきましたが、農業政策の大転換といえる品目横断的経営安定対策が始まりましたので、今後この対策への加入促進を図ります。

問 農産物の地産地消にどう取り組んでいるのか。
町長 学校給食センターに食材を入れていきます。さらに「わたり温泉鳥の海」において需要拡大を推進していきます。

問 米・麦・大豆の品目横断的経営安定対策に加入できない兼業農家に対してどう考えているか。
町長 一定の条件を備える集落営農組織への参加あるいは組織化することでこの経営安定対策に加入することができます。

問 認定農業者の育成と所得向上にどう取り組む。
町長 担い手を全力で支援する考えです。

問 基盤整備した水田で減反無作付けがあるが。
町長 概ね99割の確率で稲作の作付けをしています。



昔ながらの天日干し「はせがけ」

貸付金額を規則通りに

多くの学生に貸してあげたい

山本久人議員



問 篤志家の遺志に基づく奨学金制度の町政における位置付けを伺う。
教育長 昭和34年以来数多くの人材が育っており、大きな成果をあげています。重要な教育施策であり、寄付者の遺志を尊重しながら有能な子たちのために有効かつ健全な運用に努めます。

問 現在の貸付状況は。
教育長 18年度末の貸付は1,531万円で55名、うち新規が18名です。貸付累計額は3,815万円です。

再質問 ホームページや広報と規則上の貸付金額



巨理町小学校音楽会で合唱する児童

問 貸付の基準を明確にすべきと思うが、今後のあるべき姿について伺う。
教育長 多くの有能な学生に貸付し、卒業後は誠意ある確実な償還を促し有能な人材育成に資してまいりたいと思います。

問 異なる理由を伺う。借りる人がピーク時の半分以下の現在こそ、限度額を規則通りにして、その範囲内で柔軟な運用はできないか。
教育長 返還が多額になり困難になる人もあることや、なるべく多くの人に貸してあげたいということと定めています。

再質問 ホームページや広報と規則上の貸付金額

防災行政無線のデジタル化は

平成22年度から機器を更新



相澤久美子 議員



国の方針でデジタル化される防災行政無線

問 本町の防災行政無線放送は、屋外受信局から遠くなるほど聞こえ具合が悪いとの苦情が聞かれる。このような状況をどう把握しているのか伺う。

町長 現在の防災無線は18年を経過し、老朽化が進んでいます。住宅の密性は年々向上しており、聞こえないという苦情もあります。19年度で調査を行いますので、その結果を踏まえ整備していきたいと考えています。

は現在のアナログ方式による防災行政無線の使用が不可能となる。移行をどう進めていくのか。

町長 平成20年度に基本設計、21年度に実施設計を行い、平成22年度から24年度にかけ、逐次機器を更新します。

再質問 消防本部を構成する山元町とも十分な検討が必要と考えるが。

町長 消防防災については巨理町と山元町で行政事務組合を設立していますので、今後のデジタル化についても連携を図りながら進めていきます。

企業誘致の考えは

支援策を効果的に進める



島田金一 議員

問 工業ゾーンと高速道インター周辺地域の土地利用や開発計画と企業誘致の考えを伺う。

町長 既存の工業団地を始め、巨理インター周辺やケーヒンわたりと鏡川との間、そして田沢地区等を「工業・流通ゾーン」と位置づけ、周辺の交通環境の整備を含めた既存工業団地の充実と新規の工業、そして流通系の市街地形成について、農業・工業・商業・観光の調和のとれた確立を目指すとしています。



巨理ICから6号線へ至るアクセス道路沿いの開発予定地

開発計画は、巨理インター周辺にイオングループによる計画があり、県町と3者でオープンに向け協議中です。

企業誘致ですが、産業基盤を確立し、地域経済の活性化と地元雇用の拡大を図るため、さまざまな支援策を効果的に進め、誘致活動することは重要であると十分認識しています。

今後場所あるいは税負担の問題等を加味しながら、できるだけ誘致に取り組みます。ただし、インター周辺は地盤が悪く、精密機器や大型工場の進出に際しては障害となるかもしれません。

なお毎年、企業訪問の際には事業拡大と雇用の促進をお願いしているところですので。

鳴り砂を守るには

地域の方々のお手伝いが必要

平間竹夫 議員



今後とも町で対応します。清掃は地域の方々のお手伝いをもらう等関係者と協議していきます。ピン

は予算措置してシルバークリスタルセンターにお願する方も検討します。

問 先の海岸清掃で集めた流木の処理は。また今後の清掃とビンの回収は。
町長 流木は6月までに3分の1を処理しました。

問 点在する鳴り砂の周辺だけでも清掃をしては。
町長 保全すべき場所の積極的な清掃は必要と考



鳴り砂が確認された吉田浜海岸の一斉清掃でゴミを拾う参加者

問 海岸に車が乗り入れできるが禁止すべきではないか。
町長 禁止の看板を取り付けたいと思いますが県管理地のため協議中です。

町長 守る会は、今後、吉田東部整備地区協議会や各団体にお話しして進めていきたいと思えます。

問 鳴り砂を町文化財に指定しては。また「守る会」を発足してはどうか。
教育長 文化財指定には巨理町の鳴り砂は歴史も浅く困難です。国・県と協議し保全に努めます。

問 鳴り砂を町文化財に指定しては。また「守る会」を発足してはどうか。
町長 案内板等は検討中

です。現場は県管理地のため許可申請をしており、分布図は、鳴り砂研究会の意見を参考に早めの設置を考えたいと思えます。

問 案内板、鳴り砂説明分布図等の看板設置は。
町長 案内板等は検討中

託児サービスの充実 全世代に

基本検診時にも実施を検討

安藤美重子 議員

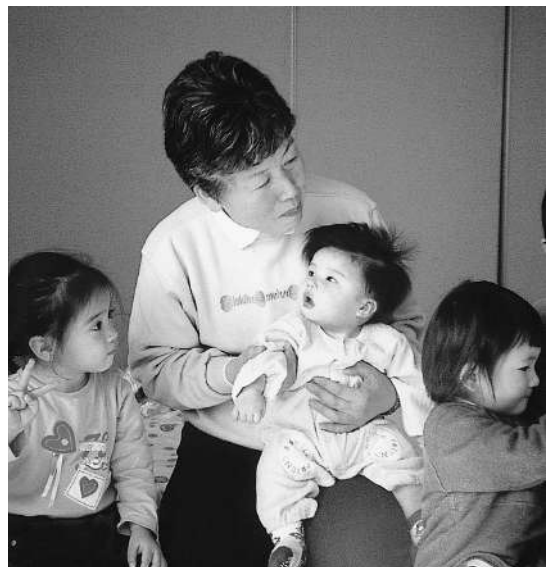


問 子育て支援の充実について伺う。

町長 「町民のつどい」や図書館等の5つの講座、働く婦人の家、乳がん・子宮がん検診の時に託児サービスを行っています。

問 講演会や各種健康診断等の若男女が集まる事業において、託児を充実させる考えはないか。
町長 「町民のつどい」や図書館等の5つの講座、働く婦人の家、乳がん・子宮がん検診の時に託児サービスを行っています。

問 子育て中の親、お孫さんを預かる高齢者の皆さん方が安心して多くの講座に参加していただけるよう、また基本検診時にも託児場所や人材確保に努め、実施に向け検討していききたいと思います。



ボランティアによる託児サービス

問 託児ボランティアの養成を行ってはどうか。
町長 若い年代層だけでなく、お孫さんを預かっている方々も受講生として受け入れ、第2の子育ての役に立てればと考えています。

問 次世代を担う子供たちが安心して遊べるよう、公園の管理や点検は。
町長 「公園施設製品安全管理士」に点検の業務委託を考えています。点検結果に基づき、できるだけ早く安全な公園整備をし、子供たちが安心して遊具を利用できる方法を考えています。

問 次世代を担う子供たちが安心して遊べるよう、公園の管理や点検は。
町長 「公園施設製品安全管理士」に点検の業務委託を考えています。点検結果に基づき、できるだけ早く安全な公園整備をし、子供たちが安心して遊具を利用できる方法を考えています。

9月定例会 傍聴者アンケート の一部を紹介します

傍聴者数	14人
アンケート回答者数	4人
アンケート回答率	29%

- ① 議会傍聴に来られた動機は
 - ・ 議員から「生の議会を見ませんか」との話しをいただき、初めて傍聴しました。
 - ・ 町民を代表する議員の姿勢を見てみたい。
- ② 議会を傍聴した感想は
 - ・ いつも同じ方だけ質問している。
 - ・ 議員の仕事ぶり(の一部)を生で見られて良かった。
 - ・ 議会の体を成して安心して。というのも町がいつまでたっても変わっている気がしない。
 - ・ 当面、町民の利益向上は期待できない印象。具体策に乏しい。
 - ・ 発言する方(課長等)が下ばかり向いていると声が聞き取りにくい。
- ③ 「わたり議会だより」について感想を
 - ・ 情報が入り良い。
 - ・ わかりにくい専門用語や表現が少なく抵抗が少ない。
- ④ あなたが議会(議員)に望むことは
 - ・ 成すべき仕事をしっかりやっていただきたい。
 - ・ ITの知識向上を望む。
- ⑤ その他、町議会に関するご意見・ご要望
 - ・ 議員ごとに意見箱を設けるべきだ。

ご協力ありがとうございました

10 / 18	5 / 16	10 / 15	10 / 12	10 / 11	10 / 9	10 / 5	10 / 4	10 / 3	9 / 28	9 / 27	5 / 19	9 / 3	8 / 31	5 / 24	8 / 23	8 / 10	8 / 7	8 / 2	8 / 1	7 / 31	5 / 27	7 / 25	7 / 20	7 / 19	7 / 17	
第5回巨理町議会臨時会		教育福祉常任委員会先進地調査(松島町、山形県酒田市)	産業建設常任委員会、教育福祉常任委員会	議会広報調査特別委員会	全員協議会	議会広報調査特別委員会、議会活性化調査特別委員会	巨理地方町議会議長会定例会	産業建設常任委員会	教育福祉常任委員会	議会広報調査特別委員会	第4回巨理町議会定例会	議会運営委員会、全員協議会	議会運営委員会、産業建設常任委員会	議会広報調査特別委員会先進地調査(福島県広野町)	議会運営委員会、全員協議会、議会活性化調査特別委員会	総務常任委員会、産業建設常任委員会	町村議会議員講座	町村議会議員講座	町村議会議員講座	巨理地方町議会正副議長視察研修(北海道長沼町・登別市)	議会活性化調査特別委員会	議会広報調査特別委員会、全員協議会、議会運営委員会	総務常任委員会、産業建設常任委員会	議会広報調査特別委員会、議会運営委員会		

議
会
の
動
き

「新たなルールづくり」早急に

建設業の「健全な発展」国に要望

公共工事における建設労働者の

適正な労働諸条件の確保を求める意見書

建設業は、就業者数が全国で約540万人と全産業の10割を占め、経済活動と雇用確保に大きな役割を担っている。

しかし元請けと下請けという関係の中で、建設労働者の賃金体系は現在も確立されておらず、さらに公共工事の減少から

施工単価や労務費が引き下げられることもあり、生活は不安定である。

よって国では、建設業を健全に発展させ、工事の安全や品質確保と共に雇用安定や技術労働者育成を図るため、公共工事

の新たなルールづくりとして、次の事項を推進されるよう要望する。

・「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」の付帯決議事項についての実効ある施策の実施。

・公共工事において建設労働者の適正な賃金が確保されるよう「公契約法」制定の推進。

(全員賛成で可決)

提出先
衆議院議長、参議院議長、
内閣総理大臣、総務大臣、
厚生労働大臣、農林水産大臣、国土交通大臣



請願

1件採択 2件を継続審査

公共工事における建設従事者の
適正な労働条件確保及び
「公契約法」の制定を求める請願書

6月定例会で産業建設常任委員会に審査を付託し、閉会後も継続審査していました。委員会からは「採択すべき」との報告がなされ、本会議で採決の結果、全員賛成で採択しました。

医師・看護師を確保するための請願書

【請願者】 宮城県医療労働組合連合会

執行委員長 吉田久美子 氏 ほか

【紹介議員】 鞠子幸則

審査を教育福祉常任委員会に付託し、閉会後の継続審査としました。

後期高齢者が安心できる

医療保険制度にするための請願書

【請願者】 宮城県社会保障推進協議会

会長 伊藤博義 氏

【紹介議員】 島田金一

審査を教育福祉常任委員会に付託し、閉会後の継続審査としました。

委員会調査

調査報告と
町への提言

まちづくり基本条例 町民への周知十分に

総務常任委員会

町が制定を進める「まちづくり基本条例」について、施行している福島県会津坂下町と新潟県新発田市を調査した。

画し、3年をかけた48名の委員でまちづくりの自治基本条例を策定した。新発田市では議会に関する規定を含まない行政基本条例の形で、市民提言に基づきパブリックコ

メントの実施により条例化した。本町でも町民の協力を取り付けられるような環境づくりと町民に対する十分な周知を図られるように望むものである。



庄内町議会の取り組みを調査する議会運営委員

資質向上への努力当町議会も見習いたい

議会運営委員会

「開かれた議会」の推進に取り組む、山形県庄内町議会を調査した。庄内町議会は定数20名であるが、一般質問はいつの定例会においても15人以上が行っている。また、事前に一般質問の内

容を住民に周知し議会への関心を高めている。常任委員会活動については、所管にかかわりのある組織・諸団体との懇談会を行っており、町への提言・提案に結びつけるとともに、自らの資質

向上を図っている。これらの取り組みは当町議会に大変参考になるものであり、資質向上のために努力する姿勢を見習う必要があると強く感じました。



会津坂下町の事例について説明を受ける総務常任委員

私もひとこと

議会に関心を持たせる

身近なきっかけを

橋元 孝さん
(早川)

私はまだ議会を傍聴したことがありません。行きたいと思っていますが、一人では行きづらく足がどうしても向きませんでした。(休日開催など広報で知っていても)

しかし、今回傍聴してみようと思うようになりました。それは8月5日、中央公民館で開催された「まちづくり基本条例住民説明会」に行つてからです。

その時は議員・区長を除く一般市民の参加者が少なく10人程度でびつ

く。第一歩の機会をつくって下さい。お願いします。

また、議会として開催して欲しいと思います。そうすれば町政や議会に関心を持ち自然と足を運ぶようになると思います。



買い物客で大にぎわい

長い間おつかれをまでした

国民保養センター「鳥の海荘」

10月7日、晴れ渡る青空の下、保養センター前駐車場にて伊達なわたりいきいきフェスタ「荒浜漁港水産まつり」が開催されました。

今年の11月いっぱい、保養センターは40年近い歴史に幕を閉じますが、最後を飾るにふさわしいにぎわいでした。当センター自慢のはらこ飯を食べられるのも残りあとわずか・・・

今後は完成間近の「わたり温泉鳥の海」が、新しいランドマークとして活躍してくれるでしょう。

編集後記

おらほの町自慢「はらこ飯」は究極の地産地消の郷土料理、今が最盛期を迎えています。週末の飲食店は席待ちの客で行列ができるほど！

一方、閑散とする中心商店街・・・しかし、年に一度ではありますが、商店街が歩行者天国となり、人で溢れる「商人まつり」。街角ライブや地場産品・味自慢など今年も大盛況だったことと思います。

さて、こちら広報担当、多くの方々に議会の内容をお伝えしたく、日本一となった亘理小学校PTA広報誌(文部科学大臣賞)に負けないよう、平均年齢53歳のパワーで奮闘中です。

町民の「情報ツール」議会広報づくりに皆さんのアドバイスをお待ちしています。

議会広報調査特別委員会

12月定例会は12月12日からの予定(一般質問を15日・16日に休日議会として開催)

わたり 議会だより

No.98 2007

発行 亘理町議会 千九八九―三三九三
編集 亘理町議会広報調査特別委員会
宮城県亘理郡亘理町字下小路七四 ☎033-1340506
年四回発行
印刷 株式会社ペナトコーポレーション



議会だよりは、古紙100%のリサイクル紙を使用しています。